

高齢者と高校生が創りだす 「地縁型コミュニティ」 ～世代を越えて、紡ぐ笑顔～

熊本県立大学 総合管理学部 西森ゼミ
高齢・医療PJ 3代目豆乳ヨーグルト

内田弥優 岡村美咲 金子知佳代 竹原幸香
武部幸太郎 露木陽菜 仲田晴登



目次

- 01 熊本市の現状
- 02 先行事例
- 03 政策提言
- 04 展望
- 05 参考文献

熊本市の現状

全国の現状



(出典) 内閣府,令和7年版高齢社会白書(全体版),
https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2025/zenbun/pdf/1s1s_01.pdf

熊本市の現状

高齢化率は27.5%
 (令和7年度版、
 熊本県高齢者関係資料集)
 全国の高齢化率は29.3%
 (令和7年度、高齢社会白書)

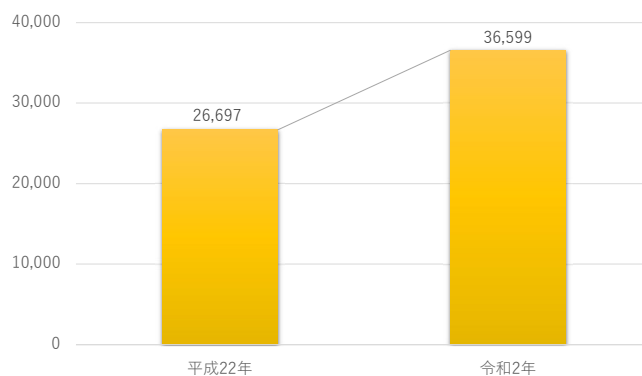
高齢単身世帯：36,599 世帯
 高齢夫婦世帯：37,047 世帯
 (令和2年、国勢調査)

→ 高齢者単身世帯率：11.2%

熊本市の現状

熊本市の現状

65歳以上の単身世帯数



(出典) 熊本県,熊本県高齢者関係資料集(令和7年度版)、
 熊本市,国勢調査結果(平成27年)より、報告者作成

65歳以上の 高齢単身世帯



平成22年	26,697
令和2年	36,599

10年間で約**37%**増加している

熊本市の現状

分析

高齢者単身世帯率

全国	12.05%	(R2)
熊本市	11.22%	(R2)
全国	33.85%増加	(H22～R2)
熊本市	37.09%増加	(H22～R2)

高齢者単身世帯率は
全国とほぼ同じ水準であるが、
増加スピードは全国より速い

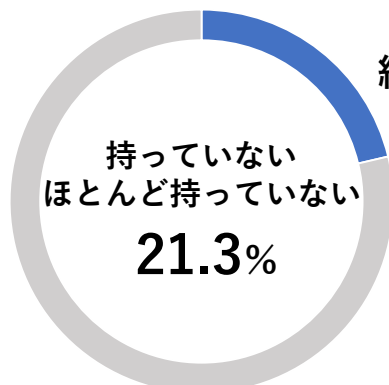


この先もこのスピードで
高齢者単身世帯数が
増加していくのでは？

熊本市の現状

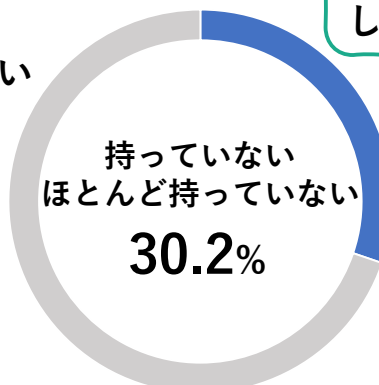
Q あなたは、ふだん親しくしている友人・仲間を
どの程度持っていると感じますか。

2人以上の一般世帯



約10%高い

1人暮らし



1人暮らしであると
つながりは希薄化
してしまうと言える

(出典)内閣府,令和3年度 高齢者の日常生活・地域社会への参加に関する調査結果,https://www8.cao.go.jp/kourei/ishiki/r03/zentai/pdf/2_2_1.pdf

熊本市の現状

高齢者と高校生の
交流が少ない

子ども・若者と接する機会がある人の割合 (全体、性別、年代別)

(単位：%)

	全体 (n=289)	性別		年代別		
		男性 (n=142)	女性 (n=147)	50歳代 (n=95)	60歳代 (n=100)	70歳代 (n=94)
①就学前の子ども	42.6	34.6	50.4	34.8	45.0	47.9
②小学生	45.6	41.6	49.6	37.9	48.0	51.1
③中学生・高校生	31.8	29.6	34.0	35.8	32.0	27.6
④大学生を含む20～30歳代の若者	54.0	54.9	55.1	67.3	56.0	41.5

注：「よくある」「ときどきある」と答えた人の合計

(出典) 第一生命経済研究所, シニア・シルバー層の世代間交流の実態と意識,
<https://www.dlri.co.jp/pdf/ld/01-14/notes0409b.pdf>

両者の交流を
増やしたい！！

先行事例

目的

高齢者と高校生が交流することで
他世代の地域のつながりを深める

花紙の工作活動



eスポーツ

■ 先行事例

内容

1回目



様々な活動を通じて
一緒に楽しみを
共有できるように！

写真交流会 トランプ
eスポーツ 風船ゲーム

2回目



1回目の反省を活かし
会話重視の活動へ

花紙の工作活動
eスポーツ 感想会

■ 先行事例

成果



地域のつながりが
より深まった



人生の大切な部分
に関わることが
出来た



交流の継続性が生まれ
よりつながりが
強固な環境づくり

■ 先行事例

成果



参加者の方の
思い出づくり



大学生の
企画立案を通じた
社会性・コミュニケーション力の育成



高校生の大学や
地域活動への
興味・関心・意欲に
つながる

■ 先行事例

高齢者の方の感想



高校生や学生と関わることが
出来てとっても楽しい！
若返ったような気分！

上手下手関係なく
楽しいかつ達成感が得られて
とても良い！



■ 先行事例

課題

- 01 | 高齢者の安全面の確保の難しさ
- 02 | 誰でも楽しめる活動内容の企画
- 03 | 規模の拡大の限界
- 04 | 継続性の懸念

■ 政策提言

熊本市世代間交流プログラム

紡ぐひととき

政策提言



目的

高齢者と高校生の 交流を増やす



政策提言

対象



高齢者

地域サロン参加者



高校生

活動内容の
企画・立案
高校のJRC部



市役所職員

運営日程調整
広報



民生委員 市社協

機材貸出
活動の協力

政策提言

JRC部 ➡ 青少年赤十字（日本赤十字社の青少年組織）

令和2年度 青少年赤十字加盟校

高等学校 特別支援学校	小計
済々黌 熊本 第二 熊本商業 熊本北 東稜 熊本西 必由館 千原台 熊本マリスト学園 熊本信愛女学院 文徳	12

熊本市には
12校

- ・ 高齢者のことを学ぶ動画
- ・ 顧問の先生からの講義

→ 高齢者との接し方を
学んでもらう

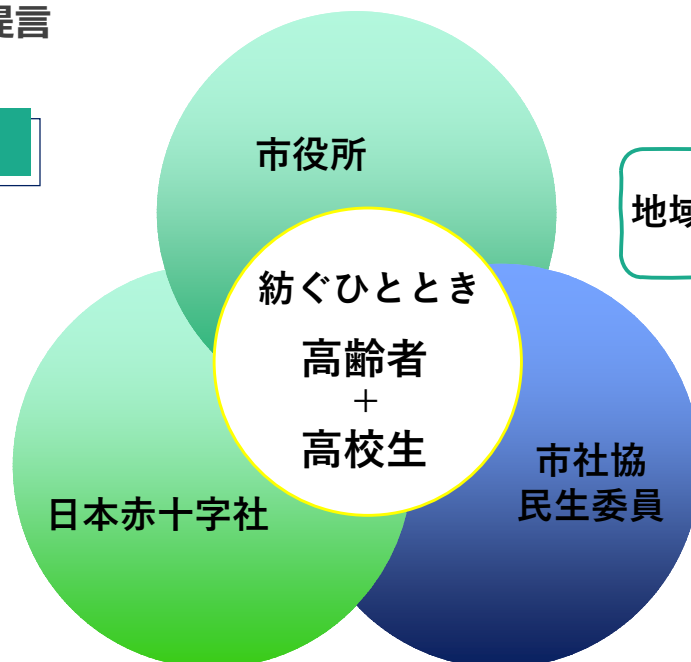
課題

南区にはJRC部がある高校がない

(出典)日本赤十字社,令和2年度 青少年赤十字加盟校・園一覧
<https://www.jrc.or.jp/chapter/kumamoto/pdf/20210701-4385becff24b947ebf48707d1950b682c41a48a7.pdf>

政策提言

相関図



地域全体が協力し支える

政策提言

頻度

月1程度 （土曜日・日曜日）

場所

地域の公民館 まちづくりセンター
サロン開催場所 など

費用

施設利用料
各活動に必要な材料費

政策提言

内容案①



郷土かるた

高齢者と高校生がペアを組んで
行ってもらう

（一例）

熊本弁カルタ

みんなで作った熊本城かるた



出雲市社会福祉協議会でも
島根郷土かるたが
使用されている

政策提言

内容案②



マーブリングうちわ

マーブリング液の水面に数色の絵の具を垂らし、
マーブリング ➡ 水面で広がったり、混じりあったりしてできた
マーブル模様を紙に写し取るアート技術



千葉県 社会福祉法人
清和園で行われた



(出典) 社会福祉法人清和園, https://seiwaen.org/blog/blog_yuimaru_narashino/blog_day_yuimaru_narashino/12571

政策提言

内容案③



eスポーツ

リズムに合わせて太鼓を叩くゲーム



比較的高齢者が
やりやすい
2つのeスポーツ



ボウリングのゲーム

高校生が教えることで
より交流できる！

政策提言

東区・南区において eスポーツ事業が推進されている！

(出典) 熊本市ホームページ, 令和7年度 南区まちづくり推進事業 事業計画

https://www.city.kumamoto.jp/minami/kiji00355957/3_55957_up_3x636mm7.pdf?utm_source=chatgpt.com

基本方針3 誰もがいきいきと暮らせるまち

No.	事業名	担当課	R5事業内容(案)
12	東区健康まちづくり推進員支援事業	保健子ども課	- 健康まちづくり推進員協議会の活動支援を行い、会員同士の交流等により、主体的な運営と知識や意欲の向上を図る。 - 健康まちづくり推進員と情報共有、意見交換しながら、若い世代からの高血圧予防を推進する。
13	子育て支援ネットワーク活性化事業		- 東区子育て支援ネットワーク運営委員会の支援 - 定例会、校区の情報共有など、相互協力体制を強化。 - 地域の支援学校等で思春期健康教育(生徒向けの体験学習等)を実施 - 子育て世代向けの防災啓発
14	地域内交流促進事業	東部まちづくりセンター	「いきいきサロン活動支援事業」から名称変更 - 東部地区から2つのモデル地区で「eスポーツ体験会」を開催し、今まで参加していなかった層へのアプローチを図り、高齢者と若者の交流を図る。
15	地域でさえあい推進事業	福祉課	- 認知症サポーターリーダー(認知症)養成講座 - オンラインを基本とする養成講座を全5回開催。修了生を対象に交流会を開催し、地域活動につなげる。 - 認知症声かけ訓練実施支援 - 認知症声かけ訓練を実施する地域、団体を対象に、事前研修会の開催や物品の貸出し等を行い、主体的な取組みを支援する。

(出典) 熊本市ホームページ, 令和5年度 東区まちづくり事業のポイント,
https://www.city.kumamoto.jp/higashi/kiji00343681/5_43681_338283_up_8APHLQ00.pdf

18 eスポーツによる 健康まちづくり事業(天明まちセン)

目的

◆高齢者向けeスポーツを定期的に行うことにより高齢者等の健康増進に繋げるとともに、デジタル機器への抵抗感を軽減することでデジタルデバイドの解消を図る。また、年に一回こどもから高齢者を対象にeスポーツイベントを開催することで世代間の交流による地域コミュニティの活性化を図る。

内容

◆高齢者向けeスポーツ体験会(年6回程度)
講師に熊本eスポーツ協会を招き、まちづくりセンターや地域公民館にて地域の高齢者を対象に受講者を募集し、「eスポーツ体験会」を開催する。

◆eスポーツイベント(年1回)
千原台高校eスポーツ部や熊本eスポーツ協会に協力いただき、まちづくりセンターで地域の住民(こども～高齢者)を対象に「eスポーツのイベント」を開催する。



政策提言

(出典) 熊本市ホームページ, 第2期熊本市MICE誘致戦略

https://www.city.kumamoto.jp/kiji00354534/5_54534_389811_up_0N6ASWKM.pdf?utm_source=chatgpt.com

3. 市の存在感を強め、開催効果を増大させる芸術・文化・スポーツ等のイベント

- 市の存在感を強める芸術・文化・エンターテインメント、e-sportsやスタートアップイベント等の今後成長が見込まれる業界・分野に関するイベントの誘致を推進する。
- 一過性のスポーツイベントで終わらせることなく、市民参加型のサブイベント、スポーツキャンプ等の開催と合わせた相乗効果や市民のスポーツ振興に波及するようなイベントの誘致を推進する。
- 熊本城ホール・花畑広場等を一体利用した大規模イベントを誘致し、地域への相乗・波及効果を創出する。

熊本市は更なる地域の賑わいの創出の実現に向けて、
eスポーツに関するイベントの誘致の推進を
重点ターゲットとしている。

熊本市 ➡ eスポーツを推進している！

■ 展望



■ 参考文献

- ・ 熊本県高齢者関係資料集(令和7年度版)
<https://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/289875.pdf>
- ・ 内閣府,令和7年版高齢社会白書(全体版)
https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2025/zenbun/pdf/1s1s_01.pdf
- ・ 熊本市ホームページ,国勢調査(平成27年)
https://www.city.kumamoto.jp/kiji00361449/3_61449_428434_up_1pno1k3o.pdf
- ・ 内閣府,令和3年度 高齢者の日常生活・地域社会への参加に関する調査結果
https://www8.cao.go.jp/kourei/ishiki/r03/zentai/pdf/2_2_1.pdf
- ・ 第一生命経済研究所,シニア・シルバー層の世代間交流の実態と意識
<https://www.dlri.co.jp/pdf/ld/01-14/notes0409b.pdf>

■ 参考文献

- ・ 日本赤十字社,令和 2 年度 青少年赤十字加盟校・園一覧,
<https://www.jrc.or.jp/chapter/kumamoto/pdf/20210701-4385becff24b947ebf48707d1950b682c41a48a7.pdf>
- ・ 社会福祉法人清和園,
https://seiwaen.org/blog/blog_yuimaru_narashino/blog_day_yuimaru_narashino/12571
- ・ 熊本市ホームページ,令和5年度 東区まちづくり事業のポイント
https://www.city.kumamoto.jp/higashi/kiji00343681/5_43681_338283_up_8APHLQ00.pdf
- ・ 熊本市ホームページ,令和 7 年度 南区まちづくり推進事業 事業計画
https://www.city.kumamoto.jp/minami/kiji00355957/3_55957_up_3x636mm7.pdf?utm_source=chatgpt.com
- ・ 熊本市ホームページ,第 2 期熊本市MICE誘致戦略
https://www.city.kumamoto.jp/kiji00354534/5_54534_389811_up_0N6ASWKM.pdf?utm_source=chatgpt.com